

2024年10月1日
首都圏新都市鉄道株式会社



つくばエクスプレス 『駅機能のあり方勉強会』の設置について

つくばエクスプレス (TX) を運営する首都圏新都市鉄道株式会社 (代表取締役社長 渡邊 良、本社：東京都千代田区) は、2025年8月に開業20周年を迎えます。当社は、さらに地域に根つき、愛される鉄道として、沿線のまちづくりとともに発展していくことを目指しております。

このため、地域の顔としての役割を持ち、まちの玄関口でもある「駅」にスポットを当て、駅機能のあり方について、幅広い見地からご意見を頂きながら将来的な方向性を検討するため、有識者等で構成する勉強会を設置することといたしました。

勉強会は、TXの象徴的なターミナルかつゲートウェイ駅である「つくば駅」をモデルとして、第1回の勉強会を10月10日(木)に開催します。

記

- 名称 : つくばエクスプレス駅機能のあり方勉強会
- 開催目的 : 当社がさらに地域に根つき、愛される鉄道として、沿線のまちづくりとともに発展していくことを目指し、地域の顔でもある「駅」にスポットを当て、TX沿線のさらなるブランディング向上に向けて、駅機能のあり方について、幅広い見地を得ながら検討と議論を行い、今後の駅機能の方向性を取りまとめていくことを目的とする。
- 委員 : 【有識者】
(敬称略) (交通まちづくり)
岡本 直久 筑波大学 システム情報系 社会工学域 教授
藤井さやか 筑波大学 システム情報系 社会工学域 准教授
(観光・文化)
三重野真代 東京大学 公共政策大学院 特任准教授
芳野 まい 東京成徳大学 経営学部 経営学科 准教授
(建築デザイン・IT)
伊藤 香織 東京理科大学 創域理工学部 建築学科 教授
諸星 賢治 合同会社 MoDip 代表
ほか、沿線企業等数社
- 開催日程 : 第1回勉強会
日時場所 : 2024年10月10日(木) 10時～12時
首都圏新都市鉄道(株) 本社3階会議室
議題 : つくば駅の現状分析、一般的な駅機能の明確化 等
※勉強会は2025年3月末までに計4回開催予定。

以上